

報道関係各位

2022年3月22日

SUPER FORMULA 2022年のLIVE中継について —視聴方法および番組キャストイングの発表—

全日本スーパーフォーミュラ選手権（以下 SUPER FORMULA）を開催する株式会社日本レースプロモーション（以下 JRP）は、4月9日に富士スピードウェイで開幕する 2022 年 SUPER FORMULA の LIVE 中継ならびにキャストイングについて発表いたしました。



2022 年 SUPER FORMULA の LIVE 中継については、J SPORTS の BS・CS・オンデマンド放送で予選・決勝レースを全戦放送することに加え、4月1日から新たにスタートする SUPER FORMULA 公式 YouTube の有料メンバーシップでは、予選・決勝に加え、フリー走行も配信いたします。

番組では以下の面々と共に、ファンの皆様にレーシングドライバーの熱い戦いをお伝えしてまいります。J SPORTS および公式 YouTube の日本語放送・配信では、実況にピエール北川、解説に塚越広大・脇阪寿一を迎え、さらにピットリポーターに昨年同様、現役女性ドライバーの三浦愛に加えて、自身も大のモータースポーツ好きであるレイザーラモン RG と相方のレイザーラモン HG の二人が盛り上げます。

そして公式 YouTube では本年から外国人のファンの方に向けた英語配信も開始し、実況にはサッシュャとレン・クラーク、解説にはフォーミュラ・ニッポンの 2010 年シリーズチャンピオンのジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ、そしてピットリポートに水村リアというメンバーでお送りします。

| | 日本語放送 J SPORTS／公式 YouTube | 英語放送 公式 YouTube |
|---------|---------------------------------|--------------------|
| 実況 | ピエール北川 | サッシャ レン・クラーク |
| 解説 | 塚越広大 脇阪寿一 | J.P.オリベイラ |
| ピットリポート | 三浦愛 レイザーラモン RG レイザーラモン HG | 水村リア |

※出演者は大会によって異なります。

なお公式 YouTube チャンネルは、レースの予選・決勝をリアルタイムでご覧いただけるエントリーブラン『SF LIVE (月額 90 円*)』と、フリー走行等も含めた全セッションがアーカイブでも楽しめるプレミアムプラン『SF LIVE+ (月額 490 円*)』を設定いたします。『SF LIVE+』については、2023 年に正式導入するデジタルプラットフォーム『SFgo』で公開する予定のオンボード映像や車両のテレメトリーデータを活用した、よりドライバーにフォーカスしたレースシーンや、SUPER FORMULA が開幕した 2013 年以前の国内トップフォーミュラのレースシーン等、モータースポーツファンにとって魅力的なコンテンツを充実させてまいります。

また、予選・決勝のレースダイジェストやイベントステージの中継、プロモーション映像等につきましては、幅広い方にも SUPER FORMULA に触れていただけるよう、引き続き無料でご覧いただけます。

*価格は税込み。YouTube のメンバーシップ価格については、運営会社の設定によって変動する場合がございます

そして 4 月 9 日(土)の開幕戦のみ、予選・決勝レースを無料で視聴できる「SF LIVE トライアルキャンペーン」を実施いたします。21 名の SF ドライバーによる 2022 年最初の戦いを、現地に足を運べないファンの方々や、これまで SUPER FORMULA に触れたことのない方に、この機会にぜひ一度ご覧いただくと幸いです。

JRP は、昨年 10 月末に発表した『SUPER FORMULA NEXT50 <ゴ-> (以下 SF NEXT50)』を通じ、エンターテインメントの面でも SUPER FORMULA の魅力を世界中の方に知っていただくべく、多くのパートナー、ファンの皆さまと共に、様々な取り組みを推進してまいります。

4 月 9 日にいよいよ開幕する 2022 年シーズンの SUPER FORMULA に是非ともご期待ください。

2022 SUPER FORMULA
YouTube Membership
4月1日スタート

※価格はYouTubeにより変動の可能性あり

| | |
|--|---|
| SFLIVE 月額90円 全予選・決勝レースLIVE配信 アーカイブ視聴 (翌レースまでの期間限定) | SFLIVE+ 月額490円 全セッションLIVE配信 アーカイブ視聴 (限定なし) + スペシャルコンテンツ |
|--|---|

YouTube 無料
予選・決勝ハイライト(当日)
予選ポールラップオンボード(当日)
他 特別編集コンテンツ
(スタート・オーバーテイク・
バトル・アクシデント etc.)

**4月9日第1戦は
全セッション
無料ライブ配信!!**

※各詳細はSUPER FORMULA Official YouTube Channel で

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

(株)日本レースプロモーション広報事務局：上坂
Email: media@superformula.net

SUPER FORMULA オフィシャルサイト
<https://superformula.net/sf2/>

<別紙1：日本語中継 出演者プロフィール>



ピエール北川：レース実況

言わずと知れたレース実況の第一人者。2014年からスーパーフォーミュラ全戦で場内実況を努めるほか、JRP主催のイベントや、会見の司会進行も担当。自身もモータースポーツライセンスを所持し、仕事の合間にレースやラリーの大会に参加し楽しんでいる。



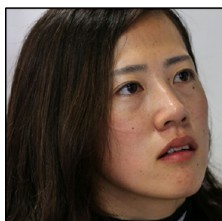
塚越広大：レース解説

2004年鈴鹿レーシングスクール・フォーミュラ主席卒業。全日本F3やユーロF3などで活躍した後、2009年フォーミュラ・ニッポンとSUPER GTに参戦を開始。両カテゴリーとも最上位はシリーズランキング2位。2022年には「SF NEXT50」開発ドライバーに就任した。



脇阪寿一：レース解説

SUPER GTでは2度のシリーズチャンピオンを獲得し「ミスターSUPER GT」の称号を得るなど黄金時代を築いた。現在はTOYOTA GAZOO Racingアンバサダーや、SGTチーム監督などを歴任。「本気でモータースポーツをメジャースポーツにする」べく、様々な可能性に挑戦し奮闘中。



三浦愛：ピットレポーター

12歳でレーシングカートを始め、国内外のカートレースに参戦。2009年にはFIAソーラーカーレースで世界チャンピオンに輝く。2014年には全日本F3選手権(現SFL)で女性史上初のクラス優勝を飾り、翌年シリーズランキングで2位を獲得。現在では様々な4輪レースに参戦しながら、レース解説やレポーター、キッズカート講師としても活躍中。



レイザーラモンRG：ピットレポーター

1974年6月8日生まれ。熊本県生まれ、愛媛県育ち。1997年よりレイザーモンHGとお笑いコンビ「レイザーラモン」として活動。いち早く世間を切り取ったモノマネと、どの分野でも「あるある」という共有項を見つけるあるあるネタが話題。プロレス、スニーカー、バイク、バードウォッチングと幅広い趣味に精通している。



レイザーラモンHG：ピットレポーター

お笑いタレント。レイザーラモンRGとお笑いコンビ「レイザーラモン」として活動。お笑いだけでなく、アート、筋肉、プロレスと幅広い分野で活躍中。黒のレザー衣装で練り広げるホットガイキャラでは「フォー！」が2005年流行語大賞ノミネート。また、アートでは村上隆さんのアトリエで半年間修行、個展を2回開いている。TikTokフォロワー数23万人。

<別紙2：英語中継 出演者プロフィール>



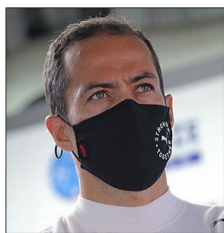
サッシャ：レース実況

ドイツ・フランクフルト出身の日本語／ドイツ語／英語のトライリンガル。ドイツ人の父と日本人の母の間に生まれ、小学校4年生の時に日本に移住。
FM J-WAVE「STEP ONE」、日本テレビ系列「金曜ロードショー」ナビゲーター。また、スポーツ実況として、F1、SUPER GT、ツール・ド・フランスなどを担当。



レン・クラーク：レース実況

TV3 Malaysia、Euro sport放送にて12年間ほどSuper GTの英語版コメントリーをエリック・コーマス氏と共に担当。日本初の英語版ラジオ局FM Banana (87.7) にて2年に亘り毎週土曜日の夜に「The Color wheel」に出演。モータースポーツでは、9年間ほどNISMO (Nissan Motorsports International) にて英語版のプレス担当を経験。何十年に亘り非常に熱心に日本のモータースポーツを支持し、50以上の写真付き解説記事などを海外版のインターネットサイトに投稿。



ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ：レース解説

ブラジル・サンパオロ市出身のレーシングドライバー。1997年、16歳からレーシングカーを乗り始め、ドイツF3に参戦、2003年に優勝し翌年活躍の場を日本に移す。2005年に全日本F3で優勝、その後フォーミュラ・ニッポン（現SUPER FORMULA）およびSUPER GTにステップアップを果たす。日産のワークスドライバーとしてSUPER GT500クラスに13シーズンの長きに渡り参戦した。その間、2010年にフォーミュラ・ニッポンのシリーズチャンピオンを獲得している。



水村リア：ピットレポーター

レースクイーンとして2012年にサーキットデビュー。2015年よりスーパーフォーミュラ・オフィシャルステージで様々なトークショーやイベント司会進行と担当。ここ数年はTCRジャパンレースの実況も担当。得意の英語力を活用し外国人ドライバーとのトークもこなせば、テクノロジーラボラトリーからレースクイーンステージまで、硬軟すべてのステージで会場を盛り上げた。